

校長だより

平成22年6月1日(火)

県立読谷高等学校

校長 與那覇 健勇

～県高校総体応援紀行～

5月29日(土)

まず向かった奥武山女子ハンドボール会場(対嘉手納)すでに戦いは始まっていた。晴美監督は円陣の選手に檄を飛ばしている。職員室で見る姿とは大違い。自身も名選手だったのでオーラが違う。カッコいい。試合は終始読谷ペース。やまりとばかりが前半ひっぱった。後半は見なくても勝てる信じ、武道館の柔道部と崎浜先生、ボクシング部員と安仁屋先生、志保先生に試合前なので挨拶だけして、那覇市民体育館の女子バレーの応援へ向かう。

ここでは、齋藤監督と引率の知花先生、試合前のアップに間にあったので、フロアで直に話をした。対開邦戦。1セットはとるも2～3セットとられて惜しくも負けた。応援団の一糸乱れぬ声援で応援では勝っていた。「いえすういきゃん」の三連呼も聞かれ、昨年の顧問だった村上先生の応援もあったが残念だった。なかに齋藤監督次があるさ。

次に男子バレーは小祿高校体育館でしかも対戦相手も小祿高校、諸見里監督は10年以上も部活の指導をしているかのようにさまになっていた。普段は優しい表情が真剣そのもの。眉間にしわを寄せて円陣でのアドバイス。見事だった。試合は健闘したが敗れた。リベロで頑張った吉村君をはじめ皆いい顔してたよ。ついでに引率の史枝先生(昨年退職した宮城先生も)は来賓席に座って応援していた。

次にバドミントン会場(西崎)男子の試合中に間に合った。仲松監督に尋ねると、勝ちは厳しいです。とのこと。ところが二階席からの校長の「よっしゃ」のかけ声の連発で終わってみたら美来工科に逆転勝ち。狩俣先生、比嘉先生、女子の監督の応援もあって勝った。お疲れさん。

最後は東風平の男子ハンドボール 午後4時予定だったが遅れたおかげで神里審判の笛を聞いた。試合は対コザ。前半は良く頑張って12対10で折り返したが後半でやられた。富田先生もマジだったが敗れた。でもよく頑張った。健闘してた。